2026.11.17

日本語版

NAGANI

MYANMAR BUSINESS BRIEF

DAILY BRIEF / 17 NOVEMBER 2026

背景を知ると、暮らしと仕事が見えてくる。



IN THIS ISSUE

17 NOV 2026

01 / TODAY
送金と市場の数字
READ MORE →

02 / TODAY
住宅募集の読み方
READ MORE →

03 / TODAY
天気と移動の準備
READ MORE →

11–17 NOV 2026 UTC

NAGANI

表紙・誌面のビジュアルは概念画像です。

目次

案内 / 17 NOV 2026

今日のミャンマーを知る入口 3
送金レートは、受け取り方と一緒に見る 4
株式市場は、株数と金額を分けて読む 5
住宅の募集は、対象者と費用から読む 6
天気の見通しを、移動と配送の準備に 7
冬作物の作付け計画 8
食品加工の職業研修 9
地震研究者のASEAN賞 10
シャン州の畜産拠点 11
ASEANの経済協力会議 12
米の輸出と備蓄 13
記事・カテゴリー索引 14



知る。
つながる。
考える。

背景から、一つずつ読み解きます。

今日のミャンマーを知る入口

案内 / 17 NOV 2026

数字・住まい・天気を、身近な視点から

制度や数字の意味から入り、今回の動きと次の確認事項へ進みます。

送金と市場の数字

送金は受取方法と単位から。株式市場は株数・金額・指数を分けると読みやすくなります。

背景から読む →

住宅募集の読み方

住宅ローンの募集を、対象者・積立条件・締切の順に整理します。

背景から読む →

天気と移動の準備

気象局の朝の発表をもとに、移動や配送の確認先を整理します。

背景から読む →

10記事の正式改訂版。対象期間は11月11〜17日UTCの取得時点まで。相場・気象は本文に示した朝の確認値を保持しています。現地取材・個別照会は行っていません。

相場の出典と条件へ →

送金レートは、受け取り方と一緒に見る

02 / 17 NOV 2026

まず、数字の単位をそろえましょう

日本円をミャンマーの通貨「チャット」に換えるときは、1円で何チャットになるかを見ます。送金先で現金を受け取るのか、銀行口座や電子ウォレットに入れるのかによって、表示される参考値が分かれています。受け取る人が使える方法から確認すると、比較しやすくなります。

11月17日に確認した受取方法別の参考値

Kyodaiの表示は、1円あたり現金受取24.9300チャット、銀行口座24.9580チャット、電子ウォレット24.9895チャットでした。画面の表示時刻は2026/11/17 12:17:17ですが、タイムゾーンの明記はありません。取得は同日09:47ごろのミャンマー時間です。前号の16日朝の観測から更新しています。

ことばの説明

MMKはチャット、JPYは日本円、USDは米ドルの記号です。電子ウォレットは、アプリなどでお金を受け取り、保管する仕組みです。参考値は比較用の数字で、実際の受取額には手数料や適用条件も関わります。

中央銀行の数字は、別の系列として読みます

中央銀行（CBM）の11月16日表示では、1米ドルのReference Rateは2,100.00チャット、Market Trading Rateは3,660.00チャットです。100円ではそれぞれ1,316.41チャット、2,294.31チャットでした。送金会社の1円単位の参考値と、単位や種類をそろえずに比べないようにしましょう。CBMの掲載値を、個人に適用される送金条件とは扱いません。

送る前に、受取額まで確認しましょう

家族への送金や少額の支払いを考える際は、同じ送金額・受取方法・確認時刻で比較すると、違いを理解しやすくなります。利用直前にKyodaiの画面で適用レート、手数料、受取額、送金先の制限を確認してください。今回、実際の送金テストは行っていません。Market Rate Plusは11月14日更新のため、当日・前日参考値には採用していません。

出典・取得日

2026-11-17・online.kyodai.co.jp ↗ / forex.cbm.gov.mm ↗ / www.marketratedaily.com ↗

株式市場は、株数と金額を分けて読む

02 / 17 NOV 2026

市場を見るための、3つの数字

ヤンゴン証券取引所（YSX）は株式を売買する市場です。「売買株数」は取引された株の数、「売買代金」はその金額、「指数」は株価の動きをまとめた指標です。株数が多い日と、金額が大きい日が同じとは限りません。

11月16日13時の表示

Main Board（本市場）は4,804株、36,850,100チャット。Pre Listing Board（上場準備市場）は6,810株、36,697,300チャットでした。本市場のMYANPIX指数は899.39です。前号が参照した13日から観測日を更新しました。表の売買には、通常取引と大口の相対取引であるブロック取引が含まれる集計を使っています。

ことばの説明

Main BoardとPre Listing Boardは別の区分です。掲載会社数や取引条件も含めて確認します。指数の数字そのものは、株の購入価格や期待利回りではありません。

企業を調べる入口として

市場の数字は、現地企業への理解を深める入口になります。編集上の見方としては、売買代金に加えて各社の決算や事業内容を追うと、数字の背景をつかみやすくなります。売買が少ない銘柄では希望する価格や時期に取引できるとは限りません。投資を検討する場合は、YSXの企業開示、外国人の注文受付状況、証券会社の手数料・決済条件を確認してください。本号は個別銘柄の購入を勧めるものではありません。

出典・取得日

2026-11-17・ysx-mm.com ↗

住宅の募集は、対象者と費用から読む

04 / 17 NOV 2026

住宅ローンと、申し込みの準備

住宅ローンは、住まいの購入資金を借り、決められた条件で返済する仕組みです。募集を見るときは、物件数より先に「誰が申し込めるか」「どの費用が必要か」を確認すると、話の全体が見えてきます。今回の報道は、CHID銀行で一定の住宅積立をしている人を対象にしています。

報道された対象と締切

Myanmar Digital Newsの11月13日付記事は、住宅200戸を低金利ローンで販売すると伝えています。対象は2026年6月時点でCHID銀行に300万チャット以上の住宅積立がある2,496人。10月12日の発表を紹介した記事で、11月17日に始まった制度という意味ではありません。登録期限は11月20日15時30分とされますが、記事にタイムゾーンの明記はありません。

ことばの説明

300万チャットは記事に記載された積立条件です。住宅価格や頭金の総額を表す数字ではありません。「低金利」という説明だけでは、金利の具体的な割合や返済期間は分かりません。

住まいへの需要を理解する手がかりに

日本の企業や個人にとっては、現地の住宅購入に貯蓄と融資がどう関わるかを知る材料になります。これは編集上の見方で、外国人向けの購入募集や投資収益の裏付けではありません。物件価格、金利、所有権、外国人の対象可否は今回確認できていません。事業検討では、これらをCHID銀行と都市・住宅開発局（DUHD）の正式資料で確かめることが出発点です。

申し込み前に確認すること

記事はDUHD Sale HousingのFacebookページのMessengerから登録すると案内しています。対象者名簿、正規の連絡先、必要書類、締切の現地時刻をDUHD・銀行へ確認してから手続きを進めてください。元の公示全文と現場での受付状況は未確認です。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

天気の見通しを、移動と配送の準備に

09 / 17 NOV 2026

海の天気は、暮らしや仕事にもつながります

サイクロンは熱帯の海で発達する低気圧です。中心が遠くにあっても、周辺の雨や海の状態を確認することが、移動や配送の準備につながります。今回は、ミャンマー気象水文局（DMH）の11月17日07時発表、第04/2026号を読みます。観測の基準は同日05時30分のミャンマー時間です。

今回の発表で分かること

DMHはベンガル湾の「AKVAN（アクバン）」をサイクロンとして発表し、現時点でミャンマーへ向かう状況ではないとして黄色段階にしています。一方、17日朝から20日にかけて国内各地で雷雨を予想し、ヤンゴンも対象に含めています。沿岸・沖合では波の高さ8〜10フィート、突風時は時速30マイルまでの風を予想しています。これは予報で、各地点の実測や欠航の発表ではありません。

背景メモ

黄色段階という表示と、雨・波への備えは別々に確認します。予報は新しい観測で変わるため、この記事の発表時刻も一緒に見てください。

日程を組むときの確認先

編集上の提案として、海上輸送や沿岸への訪問は、運航会社の最新案内を確認し、受け渡し時刻に余裕を持たせると準備しやすくなります。DMHは洪水・土砂災害への注意も呼びかけています。川沿いや斜面付近では地域の案内を確認してください。出発前にDMHの最新報、航空・船会社の運航状況、配送先の受入状況を照合しましょう。今回、交通機関への個別照会や現地取材は行っていません。

出典・取得日

2026-11-17・www.moezala.gov.mm ↗

作付け計画から、農業の季節を知る

10 / 17 NOV 2026

まず、作付け計画とは？

作付け計画は、どの作物を、どれくらいの広さで育てる予定かを示すものです。農業のニュースでは、面積と収穫量を分けて読むと分かりやすくなります。種や肥料の準備から収穫後の運搬まで、仕事が季節に沿ってつながっています。

今回の動き

Myanmar Digital Newsの11月16日付報道によると、シュエタウン郡では、夏の稲作と冬作物を合わせて66,617エーカーの栽培を計画しています。これは計画面積です。実際に植え終えた面積や、収穫できた量を表す数字とは区別して読みます。

ことばの説明

〔注〕エーカーは土地の広さの単位です。同じ面積でも、作物の種類や天候、水の確保によって収穫量は変わります。面積だけから売上や利益を計算することはできません。

仕事とのつながりを考える

編集部の見方：作付けの予定を知ることは、農業資材、集荷、保管、加工の仕事を調べる入口になります。具体的に検討するときは、作物ごとの実際の面積、収穫時期、買い手、運搬経路を一つずつ確かめましょう。この報道自体が発注や投資募集を示すものではありません。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

食品加工を学び、地域の仕事につなげる

05 / 17 NOV 2026

まず、食品加工とは？

農産物などに手を加え、食べやすくしたり、保存しやすくしたりすることが食品加工です。原料を売るだけでなく、加工方法や包装を工夫することで、別の商品として届ける道が生まれます。

今回の動き

11月16日付のMyanmar Digital Newsによると、タニンダーリ管区のチュンス郡で、付加価値を高める食品加工の研修が11月15日に始まりました。期間は5日間、受講者は女性15人です。地域の生計に役立つ技術を学ぶ取り組みとして紹介されています。

ことばの説明

〔注〕「付加価値」は、加工や使いやすさなどによって加わる価値のことです。販売価格が上がっても、材料、包装、運搬などの費用が増えれば、利益が同じように増えるとは限りません。

学びを商品につなげるには

編集部の見方：技術研修は、小さな事業を支える人づくりとして注目できます。商品化を考えるなら、衛生管理、保存期間、表示、販売先、原価を確認すると具体的になります。今回の報道は研修開始の知らせです。修了後の販売実績や収入の増加は、今後の確認事項です。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

地震研究を、暮らしの備えにつなげる

05 / 17 NOV 2026

まず、研究と備えの関係

地震の研究は、地面の動きや地域の特徴を知るためのものです。その知識を、建物の点検や避難の準備など、暮らしの中で使える形にしていくことも大切な仕事です。今回のニュースは、そうした知識を社会へ届ける活動に光を当てています。

今回の動き

11月16日付報道によると、ミャンマーの地震研究者ドー・フラフラアウン氏が2026年のASEAN賞を受賞し、11月15日にマニラで表彰されました。地震への備えや、地域社会の防災力を育ててきた活動が評価されています。

ことばの説明

〔注〕防災力とは、災害に備え、被害を小さくし、生活を立て直すための力です。今回の受賞は活動への評価であり、個別の建物の安全認証や、地震の日時を予告する発表ではありません。

住まいや職場で考えたいこと

編集部の見方：ミャンマーの専門人材や、地域に根ざした学びを知る機会です。住まいや事業所を選ぶときは、専門家による建物の確認、避難経路、従業員との連絡方法を具体的に整理すると、研究のニュースを日々の準備につなげられます。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

畜産の仕事を、水と道路から見る

10 / 17 NOV 2026

まず、畜産を支えるもの

畜産の仕事は、動物を育てる施設だけで成り立つものではありません。水、飼料、衛生管理、商品を運ぶ道路も一緒に考える必要があります。地域の産業ニュースでは、こうした周辺の条件を見ると、仕事のつながりが分かりやすくなります。

今回の動き

11月16日付のMyanmar Digital Newsは、タウンジー郡のシャンヨーマ畜産ゾーン（2）で、11月15日に事業者との会合が開かれたと報じました。事業の拡大と雇用づくりが呼びかけられ、水設備、養鶏場、アクセス道路も視察されています。

ことばの説明

〔注〕畜産ゾーンは、畜産の事業が集まる区域を指します。今回の記事は会合と視察の報告です。新しい区画の募集、契約条件、補助金の利用条件を示す公示とは分けて読みます。

事業を調べるときの入口

編集部の見方：飼料、設備の保守、保管・配送など、畜産を支える仕事にも目を向けられます。具体的な商談では、水の供給、衛生管理、道路の利用状況、買い手と支払条件を確認しましょう。今回の会合から、受注や利益の見込みを確定することはできません。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

ASEANの経済協力を、身近な仕事から読む

01 / 17 NOV 2026

まず、経済共同体とは？

ASEANでは、貿易や投資、デジタル化などについて、国を越えた協力を進めています。その経済分野の枠組みがAEC（ASEAN経済共同体）です。会議のニュースは、企業向けの制度がいつ、どのように具体化するかを追う入口になります。

今回の動き

11月16日付報道によると、ミャンマー代表団は11月15日、マニラで第28回AEC理事会に参加しました。地域経済の見通し、デジタル化、持続可能性、2026〜2030年の戦略計画などが話し合われています。

会議と制度の実施を分ける

〔注〕戦略計画は、今後の取り組みの方向を示すものです。会議への参加や計画の検討だけで、関税、許認可、送金の手続きが直ちに変わるわけではありません。前号の政治的な会議参加の扱いとは別に、今回は経済分野の会合を取り上げています。

日本の企業が追いやすい見方

編集部の見方：自社の商品やサービスに関係する分野を一つ選び、後続の具体的な発表を追うと読みやすくなります。例えば物流なら通関や輸送、デジタル事業なら決済やデータの取り扱いです。適用日と対象事業を確認してから、個別案件の計画につなげましょう。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

米の輸出と備蓄。二つの役割を知る

09 / 17 NOV 2026

まず、輸出と備蓄の違い

輸出は海外へ商品を売ることです。一方、備蓄は必要なときに使えるよう、あらかじめ保管しておくことです。米のニュースでは、海外販売と国内で使うための準備を分けて読むと、倉庫や在庫管理の役割も見えてきます。

今回の動き

11月12日付のMyanmar Digital Newsによると、11月11日にヤンゴンで、米の輸出と国の備蓄に関する調整会議が開かれました。倉庫のオンライン登録、在庫情報の正確な把握、官民で進める備蓄などが取り上げられています。

ことばの説明

〔注〕MyROはMyanmar Rice Onlineの略で、この報道では米倉庫のオンライン登録に関連して登場します。会議の方針と、新しい法令や登録期限は別の情報です。今回の記事だけで、新たな義務や締切が決まったとは読みません。

米を扱う仕事を見る視点

編集部の見方：米の取引を支えるのは、買い手だけでなく、品質の確認、保管、在庫の記録、配送です。事業を検討する際は、対象となる米の種類、品質条件、保管方法、受渡しと支払いの条件を具体的に確認しましょう。この会議報道には、最新の米価格や輸出増加の確定実績は示されていません。

出典・取得日

2026-11-17・mdn.gov.mm ↗

記事・カテゴリー索引

案内 / 17 NOV 2026

01 政治・国際関係・安全 ↗ p.12
02 経済・金融・市場 ↗ p.4
03 法律・税務・規制 —
04 不動産・建設・都市開発 ↗ p.6
05 人材・雇用・教育 ↗ p.9
06 AI・IT・通信 —
07 エネルギー・資源・公益インフラ —
08 製造業・自動車・小売 —
09 貿易・物流・交通 ↗ p.7
10 農業・水産・食品 ↗ p.8
11 医療・保健 —
12 観光・ホテル・飲食 —

気象・災害 / 募集・締切

10記事の正式改訂版。対象期間は11月11〜17日UTCの取得時点まで。相場・気象は本文に示した朝の確認値を保持しています。現地取材・個別照会は行っていません。 金・燃料・米・国債の最新比較値は未確認のため掲載していません。入札の原公示は取得できず、応募案内は掲載していません。非掲載は新着なしを意味しません。